

単 艾婷 講師
博士(学術)

Aiting Shan

✉ aiting.shan@komatsu-u.ac.jp

研究
Keyword

テキスト構造、結束性、読書行為、内容言語統合型学習

プロフィール

2018年 九州大学大学院 地球社会統合科学府 博士課程 修了
2018年 九州大学 言語文化研究院 特別研究者
2020年 西南学院大学 言語教育センター 助教
2024年 公立小松大学 国際文化交流学部 国際文化交流学科 講師

研究分野

言語学、中国語教育

所属学協会

日本中国語学会、日中対照言語学会、中国語教育学会、日本読書学会、東アジア言語文化学会

専門分野・研究分野

日常言語からテキスト言語へ

私の専門分野は「日常言語」から「テキスト言語」への探究です。これらは私たちが日々の生活のなかで用いる第一次言語と、より複雑な情報を伝えるための第二次言語として理解できます。そして私の関心は、一つの文章がどのように「つながり」を持ち、どのように「まとまり」を形成し、どのようにその内容を伝えているのかという点にあります。これらを解明するために、テキストの言語面においては「選択体系機能理論」を、内容面においては「読者反応理論」を用いて、テキストがどのように構築され、それが読者にどのように解釈されるのかを考えています。さらに、これら基礎研究の教育現場への応用として、新たな中国語教授法理論としての「内容言語統合型学習 (CLIL)」の構築を目指しています。

研究内容

テキスト言語学とその教育への応用: 基礎から実践へ

【テキスト言語学に関する基礎研究】日本語と中国語のテキスト構造に注目し、テキスト言語学の観点から「結束性」「一貫性」「統一性」について研究しています。具体的には、「日常言語とテキスト言語の構造上の共通点と相違点に関する研究」と「様々なジャンルの中国語テキストに対する構造分析」の二つの研究課題に取り組んでいます。

【教授法理論に関する応用研究】上記の基礎研究を基に、「コミュニケーション活動」や「読書活動」を統合的に導入した実践に基づく応用研究にも取り組んでいます。具体的には、「コミュニケーション活動と読書活動の統合による中国語授業」のモデルカリキュラムを作成し、多角的な実践研究を通じてその教育効果を検証しています。



科研費研究集会「ことばと旅 異文化コミュニケーションへの新たな視座を求めて」(2025.3.4)



教科書「游中国 一度は行ってみたい絶景12選」

「テキスト」を軸とした基礎研究・
応用研究

シーズ・地域連携テーマ例

- 中国語と日本語の対照研究
- 中国語教育

論文

- 協働学習を取り入れた中国語のShow & Tell活動 ―学習者産出物のマルチモーダリティに着目して―, 単艾婷, 『中国語教育』23, 89-109, 2025
- ブックレポート活動を取り入れた中国語授業の試み―その可能性と課題―, 単艾婷, 中国語教育20, 95-115, 2022
- 結束性の観点から見た中国語中上級学習者の誤用―接続指標に着目して―, 単艾婷, 中国語教育18, 49-69, 2020

書籍等出版物

- 『游中国 一度は行ってみたい絶景12選 一王全民主編(100个地方畅游通)より』単艾婷編著, 朝日出版社, 2025
- 『うきうき入門中国語』金縄初美・単艾婷・王宇南・新谷秀明・韓景旭・梅村卓, 朝日出版社, 2023
- 『中国 ことばの世界を旅する―陳謙《冰箱里的企鹅》』単艾婷編著, 朝日出版社, 2022
- 『論説文におけるテキスト構造の日中対照研究―新聞社説を分析資料として―』単艾婷, 花書院, 2020

講演・口頭発表等

- オーセンティックな説明テキストを題材とした中国語教科書の作成―共通テーマに基づく書き言葉と話し言葉の学習連携の試み―, 単艾婷, 東アジア言語文化学会 第8回大会, オンライン開催, 2025.2.16
- Analysis of Classroom PPTs by Japanese Learners of Chinese from a Multimodal Perspective, Aiting Shan, The 9th International Conference on Applicable Linguistics, Shanghai Jiao Tong University, 2024.11.9

競争的資金等の研究課題

- 「テキストジャンル分析に基づく新たな実践的中国語教育カリキュラムの開発」, 代表, 科研費(若手研究), 2025-2028
- 「読書活動とコミュニケーション活動の統合による新たな中国語教授法の構築」, 代表, 科研費(若手研究), 2022-2024
- 「読書行為を軸とした中国語学習環境開発の基礎研究」, 代表, 西南学院大学研究助成, 2021-2022
- 「日本人中国語学習者の作文及びスピーチの構造分析: 作文・スピーチ指導法構築に向けて」, 代表, 笹川科学研究助成, 2019-2020